( 放課後等デイサービス )

		( 放課後等デイサービス )								
		チェック項目	tto	どちらとも いえない		わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応		
体制整備	Œ	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか )	89.6%	3.0%	0.0%	7.5%	<ul> <li>明るくてスペースが確保されていると思う</li> <li>施設の中に入ったことがないのでわからない</li> <li>中の見学をしたことがない</li> <li>十分とは言えないのではないか</li> <li>活動する姿を見ていない</li> </ul>	・今後は今よりスペースを確保できる予定です。 ・施設の中の見学はいつでも大丈夫です		
	1	職員の配置数や専門性は適切であるか 67.2% 9.0% 0.0% 23.9%		・職員の配置数にはわからない点がある ・何人の子どもに対し、何人のスタッフがついているのかわからない ・施設の中に入ることがないので分からない ・専門性・配置数が少なかったと思うが、以前より良くなった。もう少 LPT・OTを強くして姿勢保持や訓練にも力を入れてほしい	・自己研鑽を積みながら、今後も支援にあたっていきます。					
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置など パリアフリー化の配慮が適切になされているか	89.6%	1.5%	0.0%	9.0%	・施設の中に入ることがないので分かりません ・配慮が適切だと思う			
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、計画(※1)が作成されているか	86.6%	7.5%	0.0%	6.0%	・外遊びなど体を動かす活動と机上での手指訓練などをバランスよく取 り入れている	・子どもの成長、発達に合わせ今後も支援していきます。		
	(5)	活動プログラム(※2)が固定化しないよう工夫されているか	76.1%	11.9%	0.0%	11.9%	・定期的に子どもが喜ぶイベントや活動プロジェクトを組んでいる ・季節に応じた活動やミカン狩りなど野外活動など家族以外の場所で楽 しめるのはありがたい ・活動プロジェクトを先生方にお任せしているため	・子供たちの体験、経験をたくさん育んで成長していけるようなブログラムを今後も組んでいきます。		
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない 子どもと活動する機会があるか	20.9%	14.9%	10.4%	53.7%	<ul><li>まだ入って三カ月半ほどなのですのでわかりません</li><li>・コロナ禍で致し方ないと思う</li></ul>	・感染状況が落ち着いたら計画していきたいです。		
	0	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明が なされたか	86.6%	13.4%	0.0%	0.0%	・丁寧に説明を受けています	・今後も伝えていきます。		
保	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	89.6%	9.0%	0.0%	1.5%	・今日の出来事、様子などを細かく伝えてくれている ・よく教えて下さり、様子がよくわかります	・保護者の方に子どもの状況を分かってもらえるように努めていきま す。		
護者へのこ	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	88.1%	10.4%	1.5%	0.0%	・送迎の際、良いことだけでなく今抱えている問題点を挙げて、一緒に 改善策を考えてくれている。 ・適切な助言を頂けるので安心です	・保護者の方が安心できるように今後も努めます。		
説明等	100	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等に より保護者同士の連携が支援されているか	22.4%	20.9%	31.3%	25.4%	・会が開催されていないので分かりません ・保護者会があっているのか分かりません ・保護者会の開催がない(コロナ) ・保護者会の必要給性を感じていません ・コロナ禍で致し方ないと思う	・保護者同士の交流できる機会を作っていきたいです ・コロナが落ち着いてきたら開催する予定です。		
	0	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制 を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説 明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応し ているか	64.2%	6.0%	6.0%	23.9%	・苦情は聞いたことがありません。皆さん子供たちに寄り添って頂いて います。指導も適切だと思っております。・苦情があった時にどんな苦 情の内容で、どのように実際に改善したのか、一覧にして年に一回お知 らせいただくと安心すると思う。			
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	86.6%	6.0%	4.5%	3.0%	・なっています			
		定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評 価の結果を子どもや保護者に対して発信されてい るか	92.5%	3.0%	0.0%	4.5%	・発信されています ・プログが見にくいです。タイトルの日付と療育内容の日付が同一ではないため、我が子の療育を確認するのに時間がかかる。写真で顔をスタンプで隠すくらいなら、その写真はのせなくてもいいのではと思う。長期休暇など事前に療育活動内容を出してほしい ・通信で知らせてくれています	・今後も子供たちの様子を分かりやすくお伝えしていきます。 ・プログラムの截せ方は考えていきます。長期休暇の予定を早めに保 護者に伝えられるようにします。		
	<b>(4)</b>	個人情報に十分注意しているか	77.6%	10.4%	0.0%	11.9%	・十分注意されていると思う			
非常時の	(5)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症 対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明さ れているか	71.6%	9.0%	0.0%	19.4%	・緊急時や防犯については分からないが、感染症についてはブリントを 買った。確実にご連絡いただいています。	・今後も感染対応については周知していきます。		
対応		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、そ の他必要な訓練が行われているか	41.8%	10.4%	0.0%	47.8%	<ul><li>コロナ禍のため、報告はありません。</li><li>情報発信がされておらず、わからない</li></ul>	・早急に整備していきたいと考えています		
満	17	子どもは通所を楽しみにしているか	83.6%	11.9%	0.0%	4.5%	<ul> <li>・不得意な活動なので、行きしぶりをしています。</li> <li>・音楽や手芸は好きなようです</li> <li>・長い時間過ごす(学校が昼に終わりその後夕方までなど)のは疲れるようで行きたがらないこともあります。</li> </ul>	・子どもの状態を考慮し、楽しく通所してこれるような配慮したプロ グラムを考えていきます。		
足度	18	事業所の支援に満足しているか	95.5%	4.5%	0.0%	0.0%	・大変満足しています ・迅速に対応や子供の行動を見て頂いているので満足しています ・送迎2名以上で安心です ・連絡帳の記入漏れがよくあります	・今後も心掛けていきます。 ・連絡帳の記入躙れがないよう今後気をつけていきます。		
								アンケート回答内容につままして 原文のまま提供しております		

アンケート回答内容につきまして、原文のまま掲載しております。

- (注釈)
  (注釈)
  (※1) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、 総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する 計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- (※2)事業所の日々の支援の中で、一定目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

《保護者等の皆様へ》 ◎この放課後等デイサービス評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくものです。 「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

## ( 児童発達支援 )

		( 児重発達文援 <i>)</i>						
		チェック項目	HU	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保され ているか	76.2%	0.0%	0.0%	23.8%		
本環境	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	52.4%	4.8%	0.0%	42.9%	・風船が苦手でしたが触れるようになりました!!	・子どもたちの得意なこと、苦手なことどちらも伸ばしいけるような支援を心掛けていきます。
<b>養</b>	3	事業所の設備等は、スローブや手すりの設置 などパリアフリー化の配慮が適切になされて いるか	61.9%	0.0%	0.0%	38.1%		
	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、計画(※1)が作成されているか	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%		
	(5)	活動プログラム (※2) が固定化しないよう 工夫されているか	71.4%	4.8%	0.0%	23.8%	・毎回違うことがあるので楽しみなようです	・柔軟に対応できるよう今後も活動内容を考えていきた です。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や障害のない子どもと活動する機会があるか	9.5%	4.8%	4.8%	81.0%	・図書館に連れて行ってもらったと嬉しそうに話し ていました。	・感染状況が落ち着いたら、様々な活動を計画していき いです。
	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説 明がなされたか	95.2%	4.8%	0.0%	0.0%		
保護者	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、 子どもの発達の状況や課題について共通理解 ができているか	76.2%	19.0%	0.0%	4.8%	・連絡ノートでもしお手数でなければ一日の活動の 流れをかくだけではなく、子供がその活動の時にど ういう風に参加してなんで困ったり、楽しんでいた かを具体的に知りたいです。 ・できているのはないかと思いますが、先生方に よって違う気がするので	・子どもの様子について保護者の方が分かるようなノー の書き方を考えていきます。
へ の 説	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等 の支援が行われているか	90.5%	9.5%	0.0%	0.0%	・来年度の保育園のことなど、相談に乗っていただ きました	・今後も保護者の方の相談に乗れるように努めます。
等		父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催 等により保護者同士の連携が支援されている か	18.2%	18.2%	9.1%	54.5%	・コロナなので、しょうがないと思います。	・次年度は交流の機会を作っていきたいです。
	(1)	子どもや保護者からの苦情について、対応の 体制を整備するとともに、子どもや保護者に 周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	42.9%	4.8%	4.8%	47.6%		
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達の ための配慮がなされているか	85.7%	14.3%	0.0%	0.0%		
	(13)	定期的に会報やホームページ等で、活動概要 や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関す る自己評価の結果を子どもや保護者に対して 発信されているか	85.7%	4.8%	4.8%	4.8%	・お手紙で活動が見られてうれしいです	・今後も適切にお伝えできるよう努力していきます。
	(14)	個人情報に十分注意しているか	85.7%	4.8%	0.0%	9.5%		
非常時	(15)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	61.9%	9.5%	4.8%	23.8%		
の対応		非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	19.0%	9.5%	0.0%	71.4%		
	17)	子どもは通所を楽しみにしているか	85.7%	9.5%	0.0%	4.8%	<ul><li>・お迎えの時よろこんでいるので</li><li>・帰ってくると「楽しかった!」と喜んでいるので</li></ul>	・子どもにとても楽しく通所できるようなことを工夫し いきます。
満足度	(18)	事業所の支援に満足しているか	85.7%	4.8%	0.0%	9.5%	・子どもが活動しているところの写真が欲しい ・まだ話さないので分かりません ・通い始めたばかりなので色々とまだよくわかりま せん。 ・食事指導や外での活動もあり、大変満足しており ます。	・活動の様子をわかりやすくお伝えする方法を検討して きます。 ・保護者の方にも子どもたちにも満足できるような療育: 導に努めていきます。

### (注釈)

- (※1) 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメ 総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記 計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。
- (※2) 事業所の日々の支援の中で、一定目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

# (保護者等の皆様へ)

◇この放課後等デイサービス評価表は、放課後等デイサービス事業所を利用しているお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をしていただくも 「はい」、「どちらともいえない」、「いいえ」、「わからない」のいずれかに「○」を記入していただくとともに、「ご意見」についてもご記入ください。 所属:なないろキッズ

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	意見	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環 境 (1)	利用定員において指導訓練室・居室等のスペースが適切である	31.8%	59.1%	9.1%	0.0%	コロナ禍でのスペース面では狭いと感じることが	
	職員配置数は適切である	59.1%	27.3%	4.5%	9.1%	ある	
3	事業所の設備等について、バリアフリー化等の配慮が適切になされてい る	77.3%	18.2%	4.5%	0.0%		物の整理をし、皆が使いやすいような環境を作っていき
4	事業計画の下、業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振	36.4%	45.5%	9.1%	9.1%	いる印象	<b>す</b> 。
(5)	り返り)に、広く職員が参画している 事業所評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して利用者・利	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%		
7	用児・家族等の意向等を把握し、業務改善につなげている						
-	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している この自己評価結果を業務改善につなげている	40.9% 54.5%	9.1%	4.5% 0.0%	45.5% 18.2%		
	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保し、参加している	68.2%	27.3%	4.5%	0.0%		
9	アセスメントを適切に行い、利用者や利用児と保護者のニーズや課題を 客観的に分析した上で、個別支援計画をサービス管理責任者や児童発達 支援管理責任者が作成している	77.3%	9.1%	4.5%	9.1%		
10	利用者・利用児の適切な状況を図るために、標準化されたアセスメント ツールを使用している	59.1%	27.3%	0.0%	13.6%		
-	活動内容や支援内容等の立案を個人単位でなくチームで行っている	72.7%	18.2%	9.1%	0.0%		
j (12)	活動プログラムや支援が固定化しないよう工夫している	72.7%	18.2%	0.0%	9.1%		
	利用児の状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせた個別支援計画を作成したり、利用者の課題やストレングスに応じた活動や支援 内容が組み合わさった個別支援計画を作成し、日々取り組んでいる。	63.6%	27.3%	4.5%	4.5%		
14	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や 役割分担について確認している	59.1%	27.3%	13.6%	0.0%		
15	支援終了後には、職員間で打合せをし、その日行われた支援の振り返り を行い、気付いた点等を共有している	45.5%	40.9%	9.1%	4.5%		
16	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につな	59.1%	31.8%	4.5%	4.5%		
(17)	げている 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断し	68.2%	18.2%	4.5%	9.1%		
18)	ている 放課後等デイサービスガイドライン、障害者総合支援法、児童福祉法等						
(18)	の関係法令や制度に則り支援を行っている	77.3%	13.6%	0.0%	9.1%		
<b>美</b> 19 19 系 機	サービス担当者会議にその利用者、利用児の状況に精通した最もふさわ しい者が参画している	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%		
	家族や関係機関との情報共有(年間計画・行事予定等の交換)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている	72.7%	18.2%	4.5%	4.5%		
<b>21</b>	医療ケアが必要な利用児・利用者を受け入れる場合は、主治医等と連絡 体制を整え、適宜報告をしている	36.4%	31.8%	9.1%	22.7%		
	利用開始前に開始前の関係機関(保育所や幼稚園、認定こども園、他事	68.2%	18.2%	4.5%	9.1%		
23	業所等)との間で情報共有と相互理解に努めている 終結した後、他事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報	40.9%	27.3%	0.0%	31.8%	ほとんど例がないため	今後、そのケースが出た場合は適切な引継ぎを行いたい
24)	を提供する等している 専門機関(児童発達支援センターや発達障害者支援センター等)と連携	27.3%	31.8%	13.6%	27.3%		
	し助言や研修を受けている 他事業所や地域等の交流や、活動する機会があるか	40.9%	13.6%	36.4%	9.1%	コロナで今は無理	
26		40.9%	18.2%	22.7%	18.2%	THE THE THE	
	日頃から利用者・利用児の状況を家族や関係機関へ伝え、状況や課題に ついて共通理解を持っている	68.2%	27.3%	0.0%	4.5%		
28	利用者・利用児の支援だけでなく家族への支援を行っている。(ペアレントトレーニングやレスパイト提案等)	72.7%	22.7%	0.0%	4.5%		
(29)	運営規程、支援の内容、利用者負担額等について理解し、丁寧な説明を 行っている	77.3%	9.1%	0.0%	13.6%		
1	利用者・利用児・家族等からの悩み等に対する相談に適切に応じ、必要	86.4%	4.5%	0.0%	9.1%		
(31)	な助言と支援を行っている 父母の会の活動を支援したり、保護者会や家族会等を開催する等によ	36.4%	9.1%	31.8%	22.7%	重心部門の父母会は次年度行いたいです	次年度は感染状況をみながら、保護者同士の関わる機会
2	り、連携を支援している 利用者、利用児や家族からの苦情について、対応の体勢を整備するとと	50.770	5.1/0	51.070	170		作りたい。
ξ	もに職員への周知を行い、苦情があった場合にも迅速かつ適切に対応している	86.4%	9.1%	0.0%	4.5%		
(33)	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を利	81.8%	18.2%	0.0%	0.0%		
	用者、利用児、家族に対して発信している 個人情報の取り扱いに十分注意している	90.9%	9.1%	0.0%	0.0%		
i (35)	利用者、利用児や家族との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	86.4%	13.6%	0.0%	0.0%		
36	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図って	40.9%	31.8%	4.5%	22.7%	感染症対策の為、殆ど行っていません	感染状況をみながら、地域との交流を作りたい。
37)	いる BCP、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュア ルを策定し、職員や利用者、利用児、家族に周知している	18.2%	45.5%	18.2%	18.2%	緊急時のマニュアル、対応等不十分	会社全体で取り組んでいきたい。
38	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行って	77.3%	13.6%	0.0%	9.1%		
30	いる 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をして	90.9%	4.5%	0.0%	4.5%		
F 3	いる どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定						
d (40)	し、利用者、利用児、家族に事前に十分に説明し了解を得た上で、個別 支援計画や緊急やむを得ない身体拘束に関する説明同意書に記載をし、 適宜検討会議をした上で、常態化しないようにしている。	63.6%	18.2%	9.1%	9.1%		
	食物アレルギーのある利用児や利用者について、医師の指示書に基づく	59.1%	22.7%	0.0%	18.2%	今はアレルギー児がいないため、今後対応の検討	今後、対象児が利用する際は検討したい。
42	対応がされている ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有し、活かしている	81.8%	9.1%	0.0%	9.1%	は必要	